

『JAPAN CONNECTS HOLLYWOOD』

松本勲監督作品が長編・短編の両部門

Wノミネートの快挙！！ そして…

最優秀作品賞の栄冠も手に！！

JAPAN CONNECTS HOLLYWOOD

日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、松本勲監督の長編映画「星に語りて～Starry Sky～」と、短編映画「公衆電話」が長編部門と短編部門の両部門にWノミネートの快挙と、「星に語りて～Starry Sky～」が最優秀作品賞受賞の偉業を成し遂げました。



「星に語りて～Starry Sky～」 (英題: Talking to the Starry Sky)

2019年/DCP/カラー/5.1ch/アメリカンビスタ/115分

《物語》2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と、それを支援した人たちの、実話をもとにした知られざる真実の物語。

《スタッフ》製作統括:西村直、企画:藤井克徳、脚本:山本おさむ、音楽:小林洋平、撮影:鈴木雅也、照明:古橋孝映、録音:西岡正巳、美術:津留啓亮、制作プロダクション:ターゲット、製作:きょうされん、監督:松本勲

《キャスト》栗田栞子、笹野次朗、今谷フシ、植木紀世彦、枝光利雄、菅井玲、入江崇史、宮川浩明、生島ヒロシ、赤塚真人、他

《劇場公開・映画祭参加歴》

- ・2019年4月5日 アップリンク吉祥寺公開(3週間)
- ・第37回日本映画復興賞/復興奨励賞 受賞(2019年度)
- ・第25回函館港イルミネーション映画祭/オフィシャルセレクション
- ・Japan Film Festival Los Angeles 2020/オフィシャルセレクション

特報映像 URL: <http://bit.ly/2UcwDeU>

コピーライト: ©きょうされん <公式 HP: <http://www.kyosaren.or.jp/starrysky/>>



【映画概要】

この映画は被災地取材し、証言者たちの実話をもとに、その知られざる実情をフィクションとして描いた物語です。脚本は自らも被災を経験し、長きに渡り第一線で活躍し続ける漫画家の山本おさむ氏が務め、メガホンを取ったのは、大林宣彦監督作品の監督補にも従事し、ドキュメンタリードラマや短篇映画での台頭が著しい、新進気鋭の松本勲(ゆるぐ)監督。

作品は『ごく普通の人たちの群像劇』を描くため、固定イメージが先行する俳優よりも「知名度は低くとも、実力のある役者に演じてもらう事により、観客が自然と感情移入できる」という、脚本の山本おさむ氏と、松本勲監督の強いこだわりによる実力派がキャスティングされ、そこに名バイプレイヤーとして活躍する蟹江次朗や、数多くの山田洋次監督作品に出演する赤塚真人、宮城県気仙沼市出身の生島ヒロシらが名を連ね、オーディションで選ばれた、普段は障害者就労施設で働く障害当事者も出演しており、その強い人間力と存在感は素晴らしい、心を鷲掴みにされる芝居は、今作の一番の見所となっている。

映画はバリアフリー上映対応で、障害の有無に関わらず鑑賞が可能となっており、英語字幕版も制作され、日本だけでなく、世界中の人に届けたいという、強いメッセージが込められた骨太の作品です。

【物語】

岩手県陸前高田市の共同作業所「あおざり」は、津波の直接的な被害からは免れたが、仲間の一人を失い落胆する利用者たちを、女性所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せる様に歩み始めていた。そんな中、全国障害者ネットワークでは、日本各地のグループが連携して支援活動を始めようとした矢先、「障害者が消えた」という情報が入り、避難所を回っても障害のある人がほとんど居ないという不可思議な現実と直面する。一方、福島県の南相馬市では、原発事故により避難を余儀なくされていたが、共同作業所「クロスロードハウス」の代表らは、避難出来ずに取り残された障害のある人々を、放射能の危険と闘いながら支援を続けており、安否確認のための障害のある人の情報が必要だったが、個人情報保護を理由に開示されなかったのである。法律により守られる人権は支援の障壁となり、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援員たちと、被災した障害のある人たちの知られざる実情とは…。

《作品概要》 特報映像 URL : <http://bit.ly/2UcwDeU>

タイトル: 星に語りて～Starry Sky～ (2019年/DCP/カラー/5.1ch/アメリカンピスタ/115分)※バリアフリー上映対応
公開日: 2019年4月5日(金)アップリンク吉祥寺にて公開 ※当初一週間の上映予定が好評により三週間に延長されました。

コピーライト: ©きょうざれん (公式HP: <http://www.kyosaren.or.jp/starrysky/>)

製作統括: 西村直、企画: 藤井克徳、脚本: 山本おさむ、音楽: 小林洋平、制作プロダクション: ターゲット、製作: きょうざれん
監督: 松本勲

脚本: 山本おさむ プロフィール

長崎県出身の漫画家。代表作「そばもん ニッポン蕎麦行脚」「どんぐりの家」(日本漫画家協会賞優秀賞)「赤狩り」